

「マネーフォワード Admina」利用規約

マネーフォワード i 株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する「マネーフォワード Admina」（以下「本サービス」といいます。）の利用に関して、利用者（第2条第4号に定義するものをいいます。）に遵守していただく必要のある事項を記載しています。

本サービスをご利用になる際には、この「マネーフォワード Admina」利用規約（以下「本規約」といいます。）が適用されます。なお、本規約については、契約者が利用登録した時点で同意されたものとさせていただきますので、ご利用登録の前に必ずお読みください。

<ご注意>

本サービスは、株式会社マネーフォワードが提供するものではなく、そのグループ会社の当社が提供するものです。本規約は、2023年2月21日まで、「マネーフォワード IT 管理クラウド」利用規約として掲載していたものです。2023年2月22日にサービス名称の変更に伴い、規約名称を変更しました。

第1条 総則・適用範囲

1. 本規約は、利用者と当社の間の本サービス利用に関する基本的な事項を規定します。
2. 本規約は、本サービスの提供及び利用に関し、利用者と当社に対して適用されます。
3. 当社が、当社の運営するウェブサイト又はアプリ（以下「当社ウェブサイト等」といいます。）上に本サービスに関して個別規定や追加規定を掲載する場合、それらは本規約の一部を構成するものとし、個別規定又は追加規定が本規約と抵触する場合には、当該個別規定又は追加規定が優先されるものとします。
4. 本サービスの利用には、株式会社マネーフォワードその他の当社が指定する者（以下「認証 ID 発行者」といいます。）が発行する ID（以下「認証 ID」といいます。）の認証機能を利用しますので、利用者は、本サービスの利用中、認証 ID 発行者が定める認証 ID に関する規約を遵守して認証 ID を保有するものとします。

第2条 定義

本規約において、次の各号に掲げる用語は、当該各号に定めるとおり定義します。

(1) 「サービス利用契約」

本サービスを利用するに際し、当社と契約者が締結する本サービスの利用に関する契約関係をいい、本規約、当社ウェブサイト等上に掲載される本サービスに関する規約・通知等をその内容に含みます。

(2) 「契約者」

本サービスの利用を希望し、また、本規約に同意の上、当社と「サービス利用契約」を締結した法人、団体又は個人をいいます。

(3) 「ユーザー」

契約者が本サービスの利用を認め、当社所定の方法により、本サービスを利用することが可能になった者をいいます。

(4) 「利用者」

契約者及びユーザーを意味します。

(5) 「登録情報」

利用者がサービス利用契約締結前に当社に提供した当社が定める情報、本サービス利用中に当社が必要と判断して登録を求めた情報及びこれらの情報について利用者自身が追加、変更を行った場合の当該情報をいいます。

(6) 「送信データ」

利用者が本サービスを利用して送信又は保存するコンテンツ（文字、数字、数式、画像その他のデータを含みますがこれらに限りません。）を意味します。

(7) 「ユーザーID」

認証IDの認証機能により、認証IDと一意に紐づけられ、ユーザーパスワードと組み合わせ、ユーザーとその他の者（同一契約者によって指定されたユーザー同士も含みます。）とを識別するために用いられる符号をいいます。

(8) 「ユーザーパスワード」

ユーザーIDと組み合わせ、ユーザーとその他の者（同一契約者によって指定されたユーザー同士も含みます。）とを識別するために用いられる符号をいいます。

(9) 「ユーザーアカウント」

ユーザーID及びユーザーパスワードを総称したものをいいます。

(10) 「クラウドサービス」

第三者が運営・提供するクラウド型の各種サービスのうち、当社が本サービスを通じた管理が可能として任意に指定するサービスをいいます。

(11) 「クラウドサービスID」

クラウドサービスパスワードと組み合わせ、利用者とその他の者とを識別するために用いられる符号をいいます。

(12) 「クラウドサービスパスワード」

クラウドサービスIDと組み合わせ、利用者とその他の者とを識別するために用いられる符号をいいます。

(13) 「APIトークン」

利用者からの申請又は要請のもと、第三者が当社に対して発行し、当社が当該クラウドサービス提供者の利用者に関する情報を保存するシステムにアクセスするためのトークンをいいます。なお、APIトークンの発行元を「クラウドサービス提供者」といいます。

(14) 「アグリゲーション機能」

利用者が当社ウェブサイト等を経由して各クラウドサービスにアクセスし、又は当社がAPIトークンを用いてクラウドサービス提供者のシステムにアクセスし、もって、①利用者に関する情報を取得し、取得した情報を本サービスに反映、一覧表示

することができる機能及び②クラウドサービス又はクラウドサービス提供者が保存する利用者に関する情報を更新することができる機能をいいます。

(15) 「知的財産権」

著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、又はそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）をいいます。

第3条 本サービスの内容

1. 本サービスは、次の各号に掲げるものをいいます。

(1) アグリゲーション機能を利用したものであって、利用者が利用しているクラウドサービス又はクラウドサービス提供者に保存されている情報を自動取得し、クラウドサービスの利用に関する管理、運用及びそれらの手続等を支援する「マネーフォワード Admina」と称するサービス

(2) その他前号に掲げるサービスに関連又は付随するサービス

2. 当社は、利用者が本サービスを利用してアクセスできるクラウドサービス及びAPI トークンを利用して口座情報を取得するクラウドサービス提供者を、当社ウェブサイト等に表示し、又は利用者に通知するものとします。なお、利用者が本サービスによって自己の情報を取得できるのは、利用者が当該クラウドサービスにアクセスするためのクラウドサービス ID 及びクラウドサービスパスワードを所持しているクラウドサービスから取得する場合、又はクラウドサービス提供者の手続きに従い、当社がAPI トークンの発行を受けている場合に限られます。

3. 当社は、本サービスの適切な運用のため、利用者の情報その他本サービスの利用状況等を確認することがあります。利用者は、これに予め同意するものとします。

4. 当社は、本サービスにおいて管理することができるクラウドサービス又はクラウドサービス提供者を当社の裁量により追加又は削除（一時的なアクセス停止を含みます）することができるものとし、利用者は、これに異議を述べることができないものとします。

5. 本サービスによってクラウドサービス又はクラウドサービス提供者から取得することができる利用者に関する情報の内容及び時期は、当社が任意に定め、又はクラウドサービス提供者の定めに従うものとし、利用者は、これに異議を述べることができないものとします。なお、クラウドサービス又はクラウドサービス提供者から取得する情報の内容及びいつ時点のものであるかについては、クラウドサービスの運営者又はクラウドサービス提供者から提供される情報の内容によって異なります。

6. 当社は、利用者が本サービスに基づき利用者が取得又は利用する一切の情報の内容の最新性・適時性・正確性・完全性については保証いたしません。利用者は、これに予め同意するものとします。

第4条 サービス利用契約

1. 本サービスの利用を希望する者は、本規約を遵守することに同意し、かつ登録情報を当社の定める方法で当社に提供することにより、当社に対し、本サービスの利用の登録(以下「利用登録」といいます。)を申請することができるものとします。

2. 当社は、当社の基準に従って、利用登録の可否を判断し、当社が登録を認めた場合に限り、利用登録を完了し、本サービスを提供するものとします。
3. サービス利用契約は、当社が本サービスの利用を希望する者に対して、前項に基づく利用登録を完了した時に、契約者と当社の間で成立し、これ以降、利用者は本サービスを当社の定める方法で利用することができるようになります。
4. 利用者は、登録情報の登録にあたっては、真実かつ正確な情報を送信しなければなりません。当社は、利用者自身が登録した登録情報を前提として、本サービスを提供いたします。登録情報の内容に虚偽、誤り又は記載漏れがあったことにより利用者に生じた損害について、当社は一切責任を負いません。次条により登録情報の変更が生じた場合も同様とし、当社は利用者による本サービス利用時点において当社に登録されている登録情報を前提として、本サービスを提供いたします。

第5条 利用者の登録情報の変更

1. 利用者は、登録情報に変更があった場合は、速やかに、当社所定の変更手続を行うものとします。
2. 利用者は、前項の変更を怠ったことにより当社からの通知が不到達となった場合、当該通知は通常到達すべき時に到達したとみなされることを予め異議無く承諾するものとします。
3. 利用者が第1項の変更を怠ったことにより生じた損害について、当社は一切責任を負いません。

第6条 ユーザーID及びユーザーパスワードの管理

1. 利用者は、自己の責任において、ユーザーID及びユーザーパスワードを管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させ、貸与・譲渡・名義変更・売買等をしてはならないものとします。当社は、当該ユーザーID及びユーザーパスワードの一致を確認した場合、当該ユーザーID及びユーザーパスワードを保有するものとして登録されたユーザーが本サービスを利用したものとみなします。
2. ユーザーアカウントの管理不十分及び使用上の過誤又は第三者の使用等による損害の責任は、当社に故意又は重過失がある場合を除き、利用者が負うものとし、当社は一切の責任を負いません。
3. 利用者は、ユーザーID若しくはユーザーパスワード又はクラウドサービスID若しくはクラウドサービスパスワードが盗まれたり、第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちにその旨を当社に通知するものとします。

第7条 利用料金

1. 契約者は、当社に対し、当社が別途定める本サービス利用の対価（以下「利用料金」といいます。）を当社指定の方法により支払うものとします。利用料金及び支払方法の詳細は当社ウェブサイト等をご確認ください。
2. 当社は、当社が必要と判断した場合、利用料金を改定することができるものとします。ただし、利用料金の増額の場合、当社は利用料金を変更する旨及び変更後の金額並びに変更後の利用料金が適用される時期を当社ウェブサイト等への掲載その他当社が適当と判断する方法により、当該変更の相当期間前までに、契約者に通知

します。また、当社は、当社の裁量で、既存の契約者に対し、旧利用料金の適用を認める移行期間を設けることができるものとします。

3. 契約者が利用料金の支払を遅滞した場合、契約者は、当社に対し、年 14.6%の割合による遅延損害金を支払うものとします。

4. サービス利用契約は、当社が別途定める場合を除き、契約者が有効期間終了日までに解約をしない限り、有効期間終了日の経過時に従前と同一内容にて自動更新するものとします。なお、途中解約した場合でも、有効期間終了日まで残期間に対応する利用料金は発生するものとし、当社は日割計算等による精算及び返金はいりません。

5. 本規約に別途定める場合を除き、当社は、契約者から当社に対して支払われた利用料金の返金には一切応じないことにつき、契約者は予め承諾するものとします。

第 8 条 本サービスの利用

1. 利用者は、サービス利用契約の有効期間内において、日本国内での利用に限り、本規約の目的の範囲内でかつ本規約に違反しない範囲内で、当社の定める方法に従い、本サービスを利用することができるものとします。

2. 本サービスを利用するために必要なコンピューター、ソフトウェアその他の機器、通信回線その他の通信環境等の準備及び維持は、利用者の費用と責任において行うものとします。

3. 利用者は、自己の責任において、前項の機器、通信回線その他の通信環境等について、不正アクセス、情報流出・漏洩等の未然防止のために必要なセキュリティ関連措置を講じるものとします。

第 9 条 ユーザー

1. 契約者は、当社の定める条件及び方法に従い、契約者の役員、従業員及びその他の契約者の業務に従事する者をユーザーとして招待すること、又は当該ユーザーを本サービスの利用者から除外することができるものとします。

2. 前項の規定に基づき招待されたユーザーは、当該契約者のデータ等の作成、編集及び閲覧その他当社が定める権限の全部又は一部を行使することができるものとします。

3. 契約者は、ユーザーが本規約に従い本サービスを利用するよう管理・監督する責任を負うものとします。当該ユーザーによる行為は契約者による行為とみなして本規約を適用し、ユーザーが本規約の内容に違反した場合には、契約者が本規約に違反したものとみなします。ユーザーが本規約の内容のいずれかに違反した場合、当社は、当該ユーザーに対し、契約者を通じることなく、本規約に定める措置を行使することができるものとします。

4. 契約者又はユーザーが本規約のいずれかに違反したことに起因して、第三者に損害が生じた場合又は第三者と紛争が生じた場合、当社は何ら責任を負うことはなく、契約者が自らの責任と費用負担により解決するものとします。当該紛争によって当社が損害（弁護士費用を含みますが、これに限りません。）を被った場合、契約者は当社が被った一切の損害を賠償するものとします。

第10条 禁止事項

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはなりません。

- (1) 法令に違反する行為、法令違反を助長する行為又はそれらのおそれのある行為
- (2) 当社、本サービスの他の利用者又はその他第三者に対する詐欺又は脅迫行為
- (3) 公序良俗に反する行為
- (4) 当社、又は本サービスの他の利用者その他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為
- (5) 本サービスを通じ、以下に該当し、又は該当すると当社が判断する情報を送信する行為

ア 過度に暴力的又は残虐な表現を含む情報

イ コンピューター・ウィルスその他の有害なプログラムを含む情報

ウ 当社、本サービスの他の利用者又はその他の第三者の名誉又は信用を毀損する表現を含む情報

エ 過度にわいせつな表現を含む情報

オ 差別を助長する表現を含む情報

カ 自殺、自傷行為を助長する表現を含む情報

キ 薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報

ク 反社会的な表現を含む情報

ケ 他人に不快感を与える表現を含む情報

コ 虚偽の内容を含む情報

サ 宣伝、広告、勧誘、又は営業行為を含む情報

(6) 本サービス並びに本サービスを通じてアクセスするクラウドサービス及びクラウドサービス提供者のネットワーク又はシステム等に過度な負荷をかける行為

(7) 本サービスの他の利用者の情報の収集を目的とする行為

(8) 本サービスに接続しているシステム全般について、権限なく不正にアクセスする行為、当社の設備に蓄積された情報を不正に書換え若しくは消去する行為、その他当社に損害を与える行為

(9) 他の利用者又は第三者に成りすます行為

(10) 本サービスの他の利用者又はユーザーのユーザーID 又はユーザーパスワードを利用する行為（複数人が1つのユーザーID 又はユーザーパスワードを共同利用する行為も含まれますが、これに限りません。）

(11) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、右翼団体、暴力団準構成員、総会屋、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力集団その他これに準ずる者を意味します。以下同じです。）への利益供与行為

(12) 暴力又は脅迫的な言動（自己又は関係者が反社会的勢力等である旨を伝える行為も含まれますが、これに限りません。）を用いる行為

(13) 当社による本サービスの運営を妨害するおそれのある行為

(14) 本規約及び本サービスの趣旨・目的に反する行為

(15) 前各号の行為を直接又は間接に惹起し、又は容易にする行為

(16) その他、当社が不適切と判断する行為

第11条 退会

1. 契約者は、所定の方法により本サービスを退会し、サービス利用契約を終了することができるものとします。本サービスを退会した契約者及び当該契約者により本サービス利用を認められたユーザーは、契約者の退会の時点から本サービスを利用することができなくなるものとします。

2. 契約者は、退会の時に、当社に対して債務（本規約上の債務のみならず、契約者の当社に対する損害賠償債務も含みますが、これらに限りません。）を負っている場合、当社に対する債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務を履行しなければなりません。

3. 利用者は、契約者の本サービス退会後も、当社に対する本サービスの利用により利用者が負った義務及び債務を免れるものではありません。

第12条 サービス継続性保証

1. 当社は、本サービスの稼働時間を99.5%以上維持することを保証します。

2. 本サービスの1ヶ月間（当月の1日から末日までをいうものとし、直前30日をいうものではありません。以下本条において同じです。）の「使用不能時間」が

3.6時間を超えた場合、契約者は「使用不能時間」を当社に対し申告できるものとします。この場合、当社は、「使用不能時間」の申告が適正であると認めたときは、以下各号に定める割合により、当該申告日の属する日の翌月に請求する利用料金を減額し、又は既に支払っている場合は減額分相当額を当社の定める方法で返金するものとします。

(1) 使用不能時間が3.6時間を超え、7.2時間以下の場合：利用料金の20%

(2) 使用不能時間が7.2時間を超える場合：利用料金の40%

3. 前項の「使用不能時間」とは、本サービスの全利用者の5%を超える利用者が、次の各号のいずれかに該当する状態が継続して生じている時間（以下、次の各号の状態を「サービス停止状態」といいます。）をいいます。なお、次の各号の状態が同時に生じていたとしてもそのうち1つについてのみを使用不能時間に算入し、重複して算入しないものとします。

(1) 本サービス利用にかかる当社ウェブサイト等をすべて表示できない時間

(2) 本サービスにログインできない時間

(3) 本サービス上のすべての情報を閲覧することができない時間

4. 前項各号の状態が生じていた場合でも、次の各号に該当する場合は「使用不能時間」にあたらぬものとします。

(1) 午前1時から午前6時（日本時間）までの間に生じた場合

(2) 10分以上継続しなかった場合

(3) 利用者の機器、通信回線その他の通信環境等、利用者の本サービスの利用環境に起因又は関連して生じた場合

(4) システムアップデートにより生じた場合（但し、当社が当該システムアップデート実施の5日以上前に当社ウェブサイト等により告知した時間帯において生じた場合に限る。）

(5) 本規約に基づき本サービスを中断又は停止することにより生じた場合

5. 契約者は、「使用不能時間」が3.6時間を超えた月の翌月末日までは第2項に定める申告ができるものとし、それ以後に申告があったときは、当社は本条に定める義務を負わないものとし、第1項に定めるサービス継続保証に係る救済は、本条に定めるものが唯一のものとし、

第13条 データバックアップ

1. 当社は、利用者の本サービス上のデータを定期的なバックアップにより保管します。ただし、当社によるバックアップは本サービスの提供のために当社の裁量により実施するものであり、利用者は、本サービスの利用に関連して入力、提供または伝送するデータのうち必要な情報を自己の責任で保全しなければならないものとし、

2. 当社は、当社システムの障害等によって利用者のデータが消失した場合、当社がバックアップしたデータを用いて復旧に努めるものとし、また、当該復旧後になお、当社システムの障害等によって契約者が本サービスにログインできない場合に限り、当社は、当該利用者に対し、CSVファイル形式その他当社が適当と定める方法でバックアップのデータを提供することができるものとし、

3. 当社は本条に定めるバックアップの実施により、利用者のデータが消失するリスクをできる限り低くするよう努めますが、データ及びバックアップのデータの保管場所の全てに障害が発生した場合には、利用者のデータ等が消失する可能性があることを利用者は予め承諾するものとし、当社は利用者が発生した損害を賠償する責任を負わないものとし、

4. 当社は、本サービスの保守や改良などの必要が生じた場合、利用者の本サービス上のデータを当該保守や改良などに必要な範囲で複製等することができ、利用者は異議等を述べないものとし、

第14条 サービス利用停止又は契約解除

1. 当社は、利用者が次のいずれかに該当すること、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合、事前の通知又は催告することなく、当該利用者の本サービスの利用を一時的に停止その他の必要な措置をし、利用者としての登録を抹消、又は契約者との間のサービス利用契約を解除することができるものとし、

(1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合又は本規約に違反するおそれがあると当社が判断した場合

(2) 当社に提供した情報の全部又は一部に虚偽の事実があることが判明した場合

(3) ユーザーID若しくはユーザーパスワード又はクラウドサービスID若しくはクラウドサービスパスワードが盗まれたり、第三者に使用されていることが判明した場合

- (4) 利用料金の支払方法として契約者が指定する支払手段（銀行口座、クレジットカードを含むが、これらに限らない。）が利用停止若しくは無効扱いとされた場合、又はそれらの不正使用が判明した場合
- (5) 契約者が未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであって、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていないことが判明した場合
- (6) 利用料金の支払いを遅滞し、当社が指定した日までに当該遅滞を解消しない場合
- (7) 支払停止若しくは支払不能となり、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
- (8) 信用力の著しい低下又は信用力に影響を及ぼす営業上の重要な変更がなされた場合
- (9) 契約者が解散を決議し又は他の会社との合併等の会社再編を決議した場合
- (10) 契約者が死亡した場合又は後見開始、保佐開始若しくは補助開始の審判を受けた場合であってサービス利用契約を解除する合理的な理由があるとき
- (11) 当社からの問合せその他の回答を求める連絡に対して 30 日間以上応答がない場合
- (12) 反社会的勢力等である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っているとして当社が判断した場合、又は反社会的勢力等が経営に実質的に関与している法人等であると判明した場合
- (13) 過去に本サービス又はマネーフォワードグループの各社が提供するサービスの利用停止、ユーザーID 削除等の措置を受け又は現在受けている場合
- (14) 本サービスの運営又は保守管理上必要であると当社が判断した場合
- (15) その他契約者とのサービス利用契約を解除する合理的な理由がある場合、又は利用者との間で前各号に類する事由があると当社が判断した場合

2. 前項各号のいずれかの事由に該当した場合、利用者は、当社に対して負っている債務の一切（本規約上の債務のみならず、利用者の当社に対する損害賠償債務も含みますが、これらに限りません。）について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務を履行しなければなりません。

3. 利用者は、第 1 項に基づく措置がなされた後も、当社及びその他の第三者に対する本サービス利用上の一切の義務及び債務（損害賠償を含みますが、これに限りません。）を免れるものではありません。

4. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により利用者に生じた損害について一切の責任を負わず、第 1 項に基づく措置がなされた後も、当該利用者が当社に提供したデータその他一切の情報を保有・利用することができるものとします。

第 15 条 本サービスの変更、追加、中止及び中断等

1. 当社は、利用者に事前の通知をすることなく、本サービス及び本サービスに関するソフトウェアの内容の全部又は一部を変更又は追加することができるものとします。
2. 当社は、当社の判断により本サービスの全部又は一部の提供又は運営を中止することができるものとします。また、当社は、当社の判断により本サービスの全部又は一部の提供又は運営を中止する場合、当社が適当と判断する方法で利用者にその旨通知します。ただし、緊急の場合は利用者への通知を行わない場合があります。
3. 当社は、以下各号の事由が生じた場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部又は一部を一時的に中断することができるものとします。
 - (1) 本サービス用のハード・ソフト・通信機器設備等に関わるメンテナンスや修理を定期的又は緊急に行う場合
 - (2) 電気通信事業者の役務が提供されない場合
 - (3) 天災等の不可抗力により本サービスの提供又は運営が困難な場合
 - (4) 火災、停電、その他の不慮の事故、戦争、紛争、動乱、暴動又は労働争議等により本サービスの提供又は運営が困難な場合
 - (5) アクセス過多、その他予期せぬ要因で本サービスのシステムに負荷が集中した場合
 - (6) 利用者のセキュリティを確保する必要がある場合
 - (7) クラウドサービス、クラウドサービス提供者のシステム又は本サービスと連携する第三者が運営するサービス（以下「第三者サービス」といいます。）等の全部又は一部の提供が一時的に停止又は中断された場合
 - (8) 法令又はこれらに基づく措置により本サービスの運営が不能となった場合
 - (9) その他前各号に準じ当社が必要と判断した場合
4. 利用者は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの利用の全部又は一部が制限されることがあることに予め承諾します。
 - (1) 利用者の認証 ID の有効性又は利用資格等の確認ができない場合
 - (2) インターネットに接続できない環境において、本サービスを利用する場合
 - (3) リアルタイム通信ができない通信状況において本サービスを利用する場合
5. 当社は、利用者に対し、本サービスに関するソフトウェアのサポート及び修正版（アップデート版を含みます。）を提供する義務を負いません。
6. 当社は、本条に基づき当社が行った措置により利用者にした損害について一切の責任を負いません。

第 16 条 権利の帰属

1. 本サービスにおいて、当社が提供する情報等に関する一切の知的財産権は当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属します。
2. 利用者は、当社の許諾を得ずに、当社が提供する情報等の翻訳、編集及び改変等を行い、又は第三者に使用させたり公開することはできず、いかなる理由によっても当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権を侵害するおそれのあ

る行為（逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングを含みますが、これらに限りません。）をしてはなりません。

3. 本サービス上には商標、ロゴ及びサービスマーク等（以下総称して「商標等」といいます。）が表示される場合がありますが、当社は、利用者その他の第三者に対し何ら当該商標等を譲渡し、又は使用を許諾するものではありません。

4. 利用者は、当社に対し、登録情報及び送信データ（以下、登録情報及び送信データから個人番号を除いた情報を総称して「本データ等」といいます。）を送信することについての適法な権利を有していること、並びに本データ等及びその送信が第三者の権利を侵害していないことについて、当社に対し表明し、保証するものとします。

5. 利用者は、本データ等について、当社に対し、利用者に本サービスを提供するために必要な範囲、又は本規約に基づく場合に限り、世界的、非独占的、無償、サブライセンス可能かつ譲渡可能な使用、複製、配布、派生著作物の作成、表示及び実行に関するライセンスを付与します。

6. 利用者は、当社及び当社から権利を承継し又は許諾された者に対して著作者人格権を行使しないことに同意するものとします。

第 17 条 情報の管理及び利用等

1. 当社は、本サービスの利用を通じて取得したデータ等その他一切の情報を、利用者の秘密情報として取扱い、法令で定められている範囲を超えて、また、次の各号に掲げる利用目的の範囲を超えて利用することはありません。なお、当社が取得した情報のうち、個人情報については第 6 項及び第 7 項に従うものとします。

(1) 利用者の同一性又は利用資格の確認のため

(2) 本サービスを提供するため

(3) 利用者に合わせた本サービス上の情報、広告配信のカスタマイズのため

(4) 本サービス及び当社又は当社グループ会社が提供するサービスに関する案内のため

(5) 本サービスの停止・中止・契約解除の通知のため

(6) 本規約に違反する行為への対応のため

(7) 本サービスに関する当社の規約、ポリシー等の変更などの通知のため

(8) 紛争、訴訟などへの対応のため

(9) 本サービスに関する問い合わせ等への対応のため

(10) 年代、所属、業種、規模その他の観点から分析することにより、個別の法人、団体及び個人を識別することのできない形式に加工した匿名加工データ及び統計データ（以下「統計データ等」といいます。）を作成し、本サービスの向上及び改善、サービス開発、研究、市場分析、マーケティングを行うため

(11) 前各号の他、本サービスの提供・維持・改善・開発のため

2. 当社は、利用者の承諾がない限り、当該利用者の情報を第三者に開示又は共有することはありません。ただし、次の各号に掲げる場合は除きます。

- (1) 当社が本サービス利用状況を把握するために適切と判断するツールを利用する上で必要な範囲内において当該ツール提供元に利用者の情報を提供する場合
- (2) 本サービスと第三者サービス等との連携及びその機能向上に合理的な範囲内において当該第三者サービス等の提供元に利用者の情報を提供する場合
- (3) 当社グループ会社が提供するサービスに関する案内及び当該サービスの改善・開発のために当社グループ会社に利用者の情報を提供する場合
- (4) 当社が利用目的の達成に必要な範囲内において利用者の情報の取扱いの全部又は一部を委託する場合
- (5) 合併その他の事由による事業の承継に伴って利用者の情報が提供される場合
- (6) 法令に基づく場合
- (7) 法令諸規則に基づき裁判所、警察等の公的機関に開示を求められた場合

3. 当社は、情報の利用目的を、変更前の利用目的と相当の関連性を有すると合理的に認められる範囲内において変更することがあり、変更した場合には利用者に通知又は公表します。

4. 当社は、本サービス利用状況の把握、本サービスの運用管理若しくは改善又は当社若しくは当社以外の第三者が提供する広告の最適化（当該広告の効果測定を含みます。）の目的のため、当社又は第三者が提供するツール（以下「外部送信ツール」といいます。なお、外部送信ツールの利用に関する詳細については「外部送信ツールに関する公表事項」をご確認ください。）を利用して、利用者に関する情報（広告識別子その他ご利用の端末やアプリの情報、IP アドレス等のネットワークの情報やアクセス履歴等。なお、アクセス履歴には、広告ページ及び当社のサービスとクッキー連携しているサイトでの行動履歴等のアクセスログを含みます。）を取得し、分析しています。また、当社は、当該目的のため、ツール提供元又は広告配信事業者等の外部送信ツール提供者等から当該利用者に関する情報及び当該外部送信ツール提供者等による分析結果の情報等を取得する場合があります。これらの情報が単体では個人を識別する情報を含まない場合には、個人情報に該当しませんが、当社は、これらの情報と契約者の個人情報を紐づける場合があります。この場合は、これらの情報も個人情報として取り扱います。なお、外部送信ツール提供者等が収集した情報は外部送信ツール提供者等の個人情報保護方針（プライバシーポリシー）に基づき管理されています。外部送信ツール提供者等の個人情報保護方針（プライバシーポリシー）及び無効設定（オプトアウト）の方法については、外部送信ツール提供者等のサイトをご覧ください。当社は、外部送信ツール提供者等による当該情報の利用について責任を負わないものとします。

5. 当社は、統計データ等を、第三者に開示することがあります。この場合、開示されるのは特定の法人、団体及び個人を識別することのできない統計データ等のみであり、利用者自身を識別できる情報を開示することはありません。

6. 当社は、本サービスの利用を通じて取得した利用者の個人情報（個人番号を除きます。以下、本項において同じです。）を当社が別途規定する「個人情報の取扱いについて」に則って、管理するものとし、利用者は、当社が利用者のデータ等に含ま

れる個人情報を「個人情報の取扱について」に従って取り扱うことに予め承諾するものとします。

7. 当社は、利用者のデータ等に含まれる利用者以外の者の個人情報を取り扱いません。

第 18 条 反社会的勢力の排除

当社は、反社会的勢力等による本サービスの利用を禁止します。当社は、利用者がこれらの者に該当すると判断した場合、事前に利用者には通知することなく、本サービスの提供を停止し、又はサービス利用契約の解除をすることができるものとします。当社は、本サービスの提供停止又はサービス利用契約の解除によって利用者には生じた損害や不利益について、一切の責任を負いません。

第 19 条 損害賠償

1. 利用者は、本規約に違反することにより、又は本サービスの利用に関連して当社に損害を与えた場合、当社に対しその全ての損害（弁護士等専門家費用及び当社人件費相当額を含みます。）を賠償しなければなりません。

2. 利用者による本サービスの利用に関連して、当社が、他の利用者又はユーザーその他の第三者から権利侵害その他の理由により何らかの請求を受けた場合、当該利用者は、当該請求に基づき当社が当該第三者に支払いを余儀なくされた金額及び当該請求に係る紛争等の解決のために当社が負担した金額（弁護士等専門家費用及び当社人件費相当額を含みます。）を賠償しなければなりません。

第 20 条 保証の否認及び免責

1. 当社は、本サービス、本サービスを通じて提供されるコンテンツその他本サービスにより利用者が取得し得る一切の情報が、利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、利用者による本サービスの利用が利用者に適用のある法令又は業界団体の内部規則等に適合すること、不具合が生じないこと、本サービスの利用に関する問題を解決すること、本サービスを通じて提供されるコンテンツが適法に利用可能であること、当社以外が提供するサービス等の利用規約等を遵守していること及び第三者の権利を侵害しないこと等について、何ら保証するものではありません。

2. 当社は、当社による本サービスの提供の中断、停止、終了、利用不能又は変更、利用者が本サービスに送信したデータ等の削除又は消失、利用者の登録の抹消、本サービスの利用によるデータ等の消失又は機器の故障若しくは損傷、その他本サービスに関して利用者が被った損害につき、当社の故意又は重過失がある場合を除き、賠償する責任を一切負わないものとします。

3. 利用者と第三者との間で紛争が生じた場合には、利用者は自身の責任と費用でこれを解決するものとし、当社はこれに一切関与しません。

4. 当社ウェブサイト等から他のウェブサイトへのリンク又は他のウェブサイトから当社ウェブサイト等へのリンクが提供されている場合でも、当社は、当社ウェブサイト等以外のウェブサイト及びそこから得られる情報に関しても一切の責任を負わないものとします。

5. アグリゲーション機能を利用することによるクラウドサービス及びクラウドサービス提供者のシステムへのアクセス、利用者に関する情報の取得、一覧表示、蓄積、更新、加工・編集等の利用をするためのクラウドサービス上でのクラウドサービス ID、クラウドサービスパスワードの自動入力及び API トークンの利用は、利用者自身が本サービスを利用することに関する補助として当社が提供する機能を、利用者が自らの意思で利用することによるものであり、利用者は、これらの利用により生ずる結果全てについて責任を負うものとし、利用者は、これらの行為の当事者、使者、代理人又は仲立人等とならず、これらの行為により生ずる結果について一切責任を負わないものとし、また、ユーザーが入力した情報について、利用者は自身で入力情報の真偽や入力方法の正確性を確認するものとし、当社は表示された情報の正確性や更新結果等が実態を正確に反映していることを保証するものではありません。

6. 当社は、本サービスが全ての端末に対応していることを保証するものではなく、また、仮に本サービスの利用開始時に対応していた場合でも、本サービスの利用に供する端末の OS のバージョンアップ等に伴い本サービスの動作に不具合が生じる可能性があることについて、利用者は予め承諾するものとし、当社は、かかる不具合が生じた場合に当社が行うプログラムの修正等により当該不具合が解消されることを保証するものではありません。

7. 当社は、本サービスに関連して利用者が被った損害について、当社に故意又は重過失があったときを除き、一切賠償の責任を負いません。なお、当社に故意又は重過失があった場合、及び消費者契約法の適用その他の理由により、本項その他当社の損害賠償責任を免責する規定にかかわらず当社が利用者に対して損害賠償責任を負う範囲の一部免責しか許されない場合においても、当社の賠償責任の範囲は、当社の責に帰すべき事由により現実に発生した直接かつ通常の損害に限られるものとし、かつ、損害の事由が生じた時点から遡って過去 1 年間に契約者から現実に受領した利用料金の総額を上限とします。

第 21 条 サービス利用契約の有効期間

サービス利用契約は、本サービスの提供期間中、契約者について利用登録が完了した日から当該契約者が本サービスを退会した日、又は当該契約者のアカウントが削除された日のいずれか早い日までの間、当社と契約者との間で有効に存続するものとし、

第 22 条 規約改定

1. 当社は、以下各号のいずれかに該当する場合、利用者の承諾を得ることなく、本規約を変更できるものとし、

(1) 変更内容がサービス名や表現の変更又は誤字、脱字の修正等であり、本規約の内容に実質的に影響しない場合

(2) 変更内容が利用者の一般の利益に適合する場合

(3) 変更内容が契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他変更に係る事情に照らして合理的なものである場合

2. 当社は、前項第2号及び前項第3号による変更の場合、本規約変更の効力発生の相当期間前までに、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を本ウェブサイト等への掲載その他当社が適当と判断する方法により通知します。なお、前項第1号による変更の場合、変更後の本規約の内容を本ウェブサイト等への掲載その他当社が適当と判断する方法により通知した時点で変更後の本規約の効力が発生するものとします。

第23条 連絡・通知

本サービスに関する問い合わせその他利用者から当社に対する連絡又は通知、及び本規約の変更に関する通知その他当社から利用者に対する連絡又は通知は、当社の定める方法で行うものとします。なお、当社が、利用者に対する連絡又は通知を電子メール送信又は当社ウェブサイト等での掲載により行う場合、当該電子メールが当社から発信された時点又は当社ウェブサイト等に掲載された時点で、当該連絡又は通知が行われたものとみなします。

第24条 本規約上の地位の譲渡等

1. 利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、サービス利用契約上の地位又は本規約に基づく権利義務の全部又は一部を、第三者に対する譲渡、承継（合併、会社分割等による包括承継を含みます。）し又は担保の目的に供することはできません。

2. 当社が本サービスにかかる事業を他者に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴いサービス利用契約上の地位、本規約に基づく権利及び義務並びに利用者の登録情報その他の顧客情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡できるものとし、利用者は、かかる譲渡につき予め同意したものとみなします。

第25条 分離可能性

本規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有します。当社及び利用者は、当該無効若しくは執行不能の条項又は部分を適法とし、執行力を持たせるために本規約を必要な範囲で修正し、当該無効若しくは執行不能な条項又は部分の趣旨並びに法律的及び経済的に同等の効果を確保できるように努めるものとします。

第26条 存続条項

第9条第4項、第11条第2項及び第3項、第14条第3項及び第4項、第16条、第17条、第18条から第20条並びに第24条から第28条については、当社と契約者との間のサービス利用契約が終了した場合でも、その終了原因の如何を問わず、なお効力を有するものとします。

第27条 準拠法及び合意管轄

本規約の準拠法は日本法とし、本規約に起因し又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第28条 協議解決

当社及び契約者は、本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

2023年6月14日 改訂

「マネーフォワード Admina」 AI サービス特約

本特約は、マネーフォワード i 株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する AI サービス（以下「本 AI サービス」といいます。）の利用に関して、契約者に同意していただく必要のある事項を記載しています。

本 AI サービスはこちら

なお、本特約は、当社が規定する「マネーフォワード Admina」利用規約（当社ウェブサイト：<https://admina.moneyforward.com/jp/terms-of-service>）第1条（総則・適用範囲）3項に定める追加規定であり「マネーフォワード Admina」利用規約の一部を構成するものであり、本特約に定めのない事項については「マネーフォワード Admina」利用規約の定めに従うものとします。但し、「マネーフォワード Admina」利用規約と本特約との間で矛盾又は抵触する場合には、矛盾又は抵触する範囲において本特約が優先して適用されるものとします。

第1条（利用者）

本 AI サービスを利用できる者は、利用者（「マネーフォワード Admina」利用規約第2条（定義）第4号で定義するものをいいます。）のうち当社所定の方法により、本特約に同意し、利用を開始する者（以下「AI サービス利用者」といいます。）に限られ、本特約に同意いただけない場合は、本 AI サービスを利用することはできません。

第2条（利用制限）

1. AI サービス利用者は、次の各号に定める行為その他法令又は各種規則に違反する行為のために、本 AI サービスを使用してはならないものとします。

(1) 「マネーフォワード Admina」利用規約第10条（禁止事項）に該当する行為、その他当社が別途規定する利用規約に定められた禁止事項に該当する行為

(2) 当社の提供する本 AI サービスから、本 AI サービスを利用する目的以外で、当社の保有する情報の全部又は一部を自動的又はプログラムにより引き出す又はそのおそれのある行為

(3) 本 AI サービスにおいて、AI サービス利用者が本 AI サービスに入力したデータ、及び本 AI サービスのトレーニングに使用されたデータに基づいて、本 AI サービスが生成するあらゆる情報（以下「出力情報」といいます。）について、それが

人間の作成した出力情報ではないにもかかわらず、人間が作成したものと表示する行為

(4) 当社が指定する利用条件の制約を回避、又は当社が本 AI サービスに実装させている保護措置や安全管理上の緩和対策を迂回する等し、本 AI サービスの提供を妨害又は中断させる行為

2. 本特約の定め違反する場合には、マネーフォワード Admina 利用規約の定めに従い、本 AI サービスの全部又は一部について、サービスの利用停止、アカウントの削除又は契約の解除などを行う場合があります。

第3条（サービス利用）

1. AI サービス利用者は、本 AI サービスの利用にあたり、以下の各号に定める事項を理解し、これに同意するものとします。

(1) 本 AI サービスは、クラウドサービス又は IT デバイスの利用に関する管理、運用及びそれらの手続等を支援する業務その他バックオフィス業務のアシスタントツールとして機能するものであり、弁護士、公認会計士又は税理士等の専門家（以下「専門家等」といいます。）等の専門的なアドバイスを行うものではないこと。

(2) 本 AI サービスによる出力情報には、不正確な情報、不完全な情報、又は文脈に適合しない情報（いわゆるハルシネーションを含みます。）が含まれる可能性があること。

(3) AI サービス利用者は、出力情報を業務上の判断、第三者への開示、その他一切の目的で利用又は依拠する前に、自らの責任において、その内容の正確性、完全性、適切性、適法性、及び第三者の権利を侵害しないこと等を十分に検証するものとします。また、本 AI サービスのうち、AI エージェント（AI サービス利用者の設定した目的に沿い、自律的に計画を立てて推論を実行し、出力情報を提供する AI をいいます。）が実行する処理についても、その実行後、出力情報を利用する前に、AI サービス利用者がその処理内容及び出力情報を検証する責任を負うこと。なお、法令上、専門家等が判断すべき会計、税務、財務、労務又は法務上の事項等については、自らの検証によって判断を下すことはせず、専門家等に必ず相談すること。

(4) 本 AI サービスの動作に関する設定、ルールの定義及び監視は、全て AI サービス利用者の責任において行うこと。

(5) AI サービス利用者が本 AI サービスを利用して得た出力情報に、知的財産権その他の法的な権利が成立せず、権利保護の対象とならない可能性があること。

(6) 本 AI サービスが AI サービス利用者の入力及び指示に基づき出力した出力情報と、その後本 AI サービスが他の AI サービス利用者による類似又は同一の入力及び指示に基づき出力した出力情報が、類似又は同一の内容となる可能性があること。

(7) 本 AI サービスが、AI サービス利用者の入力情報並びに AI サービス利用者の入力及び指示に基づき出力した出力情報を、当該 AI サービス利用者のためにのみ追加学習することがあり、その後、当該 AI サービス利用者が本 AI サービスに類似又は同一の入力及び指示をしたとしても、類似又は同一の出力情報が出力されるとは限らないこと。

2. 本 AI サービスのうち次の各号に定める情報（以下「アクセス情報等」という。）が必要なサービスを利用する場合には、AI サービス利用者は、アクセス情報等を準備し、当社に提供することにつき、予めアクセス情報等の管理者の承諾を得るものとします。

(1) 本 AI サービス提供のために当社が必要と判断する情報

(2) 本 AI サービス提供のために必要なアカウント、ID 及びパスワード並びに AI サービスの動作環境構築のために必要なアクセス権限にかかる情報

(3) 当社が本 AI サービスを提供するために必要と判断し、AI サービス利用者に提供を依頼した資料等。なお、資料等の準備及び提供にかかる費用は、AI サービス利用者の負担とします。

(4) 前各号のほか、その他、本 AI サービスの提供又はこれに必要な設定作業等のために当社が必要と判断する情報

第 4 条（知的財産権）

1. 本 AI サービスに入力するデータに関する著作権その他一切の知的財産権（以下「著作権等」といいます。）は、第三者に帰属すべきものを除き、AI サービス利用者に留保されるものとします。

2. 本 AI サービスにより提供された出力情報に関する著作権等は、第三者に帰属すべきものを除き、AI サービス利用者に帰属するものとします。但し、当社は、本 AI サービスにより提供された出力情報に著作権等が生じることを保証しません。

3. AI サービス利用者は、当社に対し、本 AI サービスの提供、維持、改善、及び利用者からの問い合わせ対応に必要な範囲で、当該 AI サービス利用者が入力したデータ及び出力情報を、全世界で非独占的にサブライセンス可能かつ譲渡可能な形で、使用、複製、改変、派生著作物の作成、表示、実行のためのライセンスを無償で付与するものとします。

第5条（免責等）

1. 当社は、本 AI サービスの内容、出力にあたって本 AI サービスにより収集される情報、本 AI サービスにより AI サービス利用者に提供される出力情報、AI サービス利用者の設定に起因する本 AI サービスの動作（利用者の設定する第三者サービスによる MCP サーバーを通じた本サービスの挙動を含みます。）及びその結果その他一切の事項（次の各号に掲げる事項を含みますが、これらに限られません。）について、明示又は黙示を問わず、完全性、正確性、有用性その他いかなる保証も行わず、何らの法的責任を負いません。
2. AI サービス利用者による本 AI サービスの利用に関連して第三者に損害が生じた場合、当社に故意又はこれと同視し得る重大な過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負いません。
3. 本 AI サービスに入力されたデータについては、当社の提供する AI サービスの提供、改善又は維持その他当社のサービス開発のために、マネーフォワード Admina 利用規約第 17 条の定めに従い、利用することができます。なお、第三者が提供する AI サービスにかかるモデルの追加学習又再学習にデータを利用させるものではありません。
4. 本 AI サービスに複数の AI モデルが搭載されている場合であっても、当社は、当社の裁量により、AI サービス利用者に対し、いつでも本 AI サービスに使用する AI モデルを追加、削除又は変更することができます。

第6条（サービスの提供について）

1. AI サービス利用者は、本 AI サービスの提供又は利用に適用される法令及び規則、裁判所、政府の規制、命令又は法令解釈の変更が随時変更されることを理解の上、本 AI サービスを利用するものとします。
2. AI サービス利用者は、法令ないし規則の変更、政府の規制、命令又は裁判所若しくは当局の解釈の変更などにより、当社が本 AI サービスの全部若しくは一部について提供を中止する可能性があること、本 AI サービスの内容の全部若しくは一部が変更される可能性があること、及び、AI サービス利用者が本 AI サービスの利用にあたり法令を遵守した方法で利用できなくなる可能性があることを、予め承諾するものとします。
3. AI サービス利用者は、当社が本 AI サービスを提供するために連携する第三者サービスの契約条件の全部若しくは一部の変更、サービス内容の全部若しくは一部の変更、又はサービスの全部若しくは一部の停止に伴い、当社が本 AI サービスの全部

若しくは一部について提供を中止する場合があること、及び、本 AI サービスの内容の全部若しくは一部が変更される場合があることを、予め承諾するものとします。

4. 当社は、前二項による本 AI サービスの全部若しくは一部の提供の中止、本 AI サービスの全部若しくは一部の内容の変更、及び、本 AI サービスの利用方法の制限につき、一切の責任を負いません。

第 7 条（利用条件について）

1. 本 AI サービスについて、第三者サービスの利用条件を遵守する必要がある、第三者からライセンスされた AI モデル、技術、又は機能が含まれる場合があります。AI サービス利用者は、当社が提供する情報に従って、第三者サービスの利用条件を遵守するものとします。

2. 当社は、本 AI サービスの改善にあたって、新規の第三者サービスを利用する場合には、第三者サービスの利用条件に応じて、「マネーフォワード Admina」利用規約ないし本特約を改定し、又は別途本 AI サービスの利用条件を定める場合があります。

3. 本特約の改定について、「マネーフォワード Admina」利用規約第 22 条（規約改定）が適用されます。

制定日 2026 年 4 月 10 日

販売パートナー特約

販売パートナー特約（以下「本特約」といいます。）は、契約者が当社の代理店である販売パートナー（当該代理店の販売委託先を含み、以下「販売パートナー」といいます。）から本サービスを利用する権利を購入する場合に適用される事項を記載しています。なお、本特約は、「マネーフォワード Admina」利用規約（以下「本規約」といいます。）第 1 条第 3 項に定める追加規定であり、本特約に定めがない事項は本規約の定めが適用されます。また、本特約で使用する用語の定義は、本特約において定義がある場合を除き、本規約第 2 条に定める定義のとおりとします。

第 1 条（サービス利用契約）

1. 本サービスの利用を希望する者は、本規約を遵守することに同意し、かつ登録情報を当社の定める方法で販売パートナーを経由して当社に提供することにより、当社に対し、本サービスの利用の登録（以下「利用登録」といいます。）を申請することができるものとします。

2. 当社は、当社の基準に従って、利用登録の可否を判断し、当社が登録を認めた場合に限り、利用登録を完了し、本サービスを提供するものとします。
3. サービス利用契約は、当社が本サービスの利用を希望する者に対して、前項に基づく利用登録を完了した時に、契約者と当社との間に成立し、これ以降、利用者は本サービスを当社の定める方法で利用することができるようになります。
4. 利用者は、登録情報の登録にあたっては、真実かつ正確な情報を送提供しなければなりません。当社は、利用者自身が登録した登録情報を前提として、本サービスを提供いたします。登録情報の内容に虚偽、誤り又は記載漏れがあったことにより利用者に生じた損害について、当社は一切責任を負いません。次条により登録情報の変更が生じた場合も同様とし、当社は利用者による本サービス利用時点において当社に登録されている登録情報を前提として、本サービスを提供いたします。

第2条（利用料金）

1. 契約者は、販売パートナーに対し、販売パートナーが別途定める本サービス利用の対価（以下「利用料金」といいます。）を販売パートナー指定の方法により支払うものとします。
2. 当社は、販売パートナーから利用者に係る利用料金を受領するものとします。なお、当社と販売パートナーとの間の利用料金の支払方法その他の詳細は、両者間において定めるものとします。

第3条（サービス利用停止又は契約解除）

1. 当社は、販売パートナーが本規約第14条第1項各号のいずれかに該当すること、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合、利用者に対して事前の通知又は催告することなく、当該利用者の本サービスの利用を一時的に停止その他の必要な措置をし、利用者としての登録を抹消、又は契約者との間のサービス利用契約を解除することができるものとします。
2. 利用者は、前項に基づく措置がなされた後も、当社及びその他の第三者に対する本サービス利用上の一切の義務及び債務（損害賠償を含みますが、これに限りません。）を免れるものではありません。
3. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により利用者に生じた損害について一切の責任を負わず、第1項に基づく措置がなされた後も、当該利用者が当社に提供したデータその他一切の情報を保有・利用することができるものとします。

第4条（サービス利用契約の有効期間）

1. サービス利用契約は、本サービスの提供期間中、契約者について利用登録が完了した日から当該契約者が本サービスを退会した日、又は当該契約者のアカウントが削除された日のいずれか早い日までの間、当社と契約者との間で有効に存続するものとします。
2. 当社は、販売パートナーと本サービスの販売に関する契約が終了した場合、利用者に対して事前の通知又は催告することなく、契約者との間のサービス利用契約を解除することができるものとします。

第5条（存続条項）

本特約第3条第3項及び第4項については、当社と契約者との間のサービス利用契約が終了した場合でも、その終了原因の如何を問わず、なお効力を有するものとします。

第6条（協議解決）

当社及び契約者は、本特約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

2023年6月14日 改訂